

講義名	キャリア実践論(4年生のみ)			授業形態	
担当教員	前川 明	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 2時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生

主題と概要

大学生は、就職という社会への入口に不安を抱いている。学生は多種多様なスキルを評価する就職試験にも戸惑いがある。就活はスタートラインである「何のために働くのか」という働くことの意味を自覚し、その上で社会・企業が求めている社会人基礎力を中心とした知識と能力を自ら磨いていくことが大切である。就活は3年生から準備が始まり、未決定の場合は卒業まで続く。就活対象者は就職活動だけでなく、卒業（卒業学位の取得）にも、しっかりと取り組む必要があり、授業は、進路決定のことを考えるだけでなく、どのように残りの大学生活を過ごすのが、大学生のキャリアデザインの始めくりを行うものである。

到達目標

到達目標は、納得のゆく進路決定が出来ることである。
 ・卒業の単位を取得するためにどのような大学生活を送るのか計画を立てることが出来る。
 ・自分の希望する進路はどのようなものか考え決定することが出来る。
 ・自分の希望する進路を実現するために社会の現実を理解することが出来る。

提出課題

進路決定に向け、それぞれの課題が違うため、個人と相談の上、提出課題を決めます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題（レポート等）を提出した次の授業で、課題の講評を個別に伝えます。

評価の基準

平常点、提出課題の評価75%、期末レポート25%
 期末レポートの提出のない場合は単位認定しませんので、必ず期末レポートの提出をお願いします。

履修にあたっての注意・助言他

4年生の進路未決定者向けの授業です。就職が決まっていない、みんなと同じ就職活動では就職が決まりにくいなど進路決定に迷っている学生の履修を歓迎します。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

授業に関連する資料は必要に応じて配布します。

授業計画

以下の計画は一例であり、進路決定に向け、それぞれの課題が違うため、個人と相談の上、目標を達成するための計画（予習、復習の内容）を決めます。

- 1 イントロダクション：就職環境の現状と課題
 <予習> 予習・シナプス、特に主題と専修。到達目標を事前に確認すること。就職活動に関する内容について、インターネットや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、講義内容に関連する情報やニュースを調べ理解を深めること。（120分）
- 2 働くことの意味
 <予習> 自分自身の働く理由について、これまでの経験や取り組みを振り返りしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、再度、自分自身がなぜ働くのか考えておくこと。（120分）
- 3 自己分析<予習> 自分自身の学生時代を振り返った上で、自分の強みや弱みについて考えておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、就職サイトで適性検査を受検し、自身の傾向を把握しておくこと。（120分）
- 4 生成AIの活用
 <予習> 生成AI（GPTやGeminなど）について、どのように活用するか、実際に使用して考えておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、第3回目に学んだ自己分析の内容を活用して、自身の自己PRやガクチカを生成AIを活用して作成すること。（120分）
- 5 エントリーシート・履歴書
 <予習> エントリーシート・履歴書内容について、インターネットや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、生成AIを活用して作成した自己PRやガクチカを自分自身で修正して、自分なりの文章を作成すること。（120分）
- 6 エントリーシート・履歴書
 <予習> エントリーシート・履歴書内容について、インターネットや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を整理すること。また、生成AIを活用して作成した自己PRやガクチカを自分自身で修正して、自分なりの文章を作成すること。（120分）
- 7 筆記試験
 <予習> 就職試験で課される筆記試験について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を復習すること。また、希望進路により課される試験の違いを調べておくこと。（120分）
- 8 筆記試験
 <予習> 就職試験で課される筆記試験について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を復習すること。また、希望進路により課される試験の違いを調べておくこと。（120分）
- 9 業界・企業研究
 <予習> 応募を考えている企業や自治体について、ホームページ、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。（120分）
- 10 業界・企業研究
 <予習> 応募を考えている企業や自治体について、ホームページ、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。（120分）
- 11 様々な就職サイトの活用
 <予習> 様々な就職サイトを理解し、いくつかのサイトを実際を利用しておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、それぞれの就職サイトの特徴を把握した上で、就職活動にどのように活かしていくのかを考えておくこと。（120分）
- 12 グループディスカッション
 <予習> 就職活動で実施されるグループワークやディスカッションの内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、就職活動でのグループワークやディスカッションの事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。（120分）
- 13 面接
 <予習> 就職活動で実施される面接の内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、就職活動での面接の事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。（120分）
- 14 面接
 <予習> 就職活動で実施される面接の内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。（120分）
 <復習> 講義内容を振り返り、就職活動での面接の事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

当該科目は、社会に出るために、自分の強み・弱みを知る（自己PR）。また、働くことの意味（価値観）、自分にとって良い会社の定義で志望動機を考えること。さらに、自己アピール力、プレゼンテーション力、会話力（面接・グループディスカッション）を高めるために、実践的な素話を交えて展開することを目的とした授業であり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソンの育成」という本学のめざすに合致しており、その中でも特に就職活動を進めるための知識を実践で生かせるようになる「知識を知恵に変換できる 論理的思考力を持った人材」を育成することに合致していると考えられる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

実務経験あり
 小売業での販売職（3年）、洋菓子メーカーでの人事（採用・教育）（5年）を経て、その後、21年間、キャリア教育の講師、就職アドバイザーとして大学生の就職支援、キャリア教育、転職者の面接指導、面接のセミナー、企業の採用支援（面接代行）に従事している。その経験を生かして、大学での学びや大学生活（課外活動など）での経験が、どのように社会で役に立つのかを実例を交えて解説を行います。

備考